

IADR APR 2019における海外論文発表



目で見る
海外論文発表

室谷有紀*

Presentation at IADR APR 2019

Key Words : Geriatric, sarcopenia, mastication

<参加会議名> 4th Meeting of the International Association for Dental Research Asia-Pacific Region 2019

<開催場所> オーストラリア ブリスベン

<渡航期間> 2019年11月26日～12月1日

<発表タイトル>

Associations between sarcopenia and oral functions in old-old Japanese.

私は、11月28日から11月30日の3日間、オーストラリアのブリスベンで開催された、世界最大の国際的な歯科の学会であるIADR (International Association for Dental Research) のアジア太平洋支部集会、IADR APR 2019 (4th Meeting of IADR Asia-Pacific Region 2019) に参加しました。本学会は、世界的な口腔保健の改善のため、歯科、口腔、頭蓋顔面の研究を推進し、発見と普及を通じて健康と福祉を推進することを目的として設立されたもので、100年の歴史をもち、臨床医・研究医ともに有益な学会です。

今回私は、「日本の超高齢者におけるサルコペニアと口腔機能との関連について」という題目で、口頭発表を行いました。英語での口頭発表は今回初めてでしたが、発表後には、同じ研究分野で世界的に著名な先生方からコメントやアドバイスを頂くこと

ができ、今後研究を行うにあたり、大変参考になっただけでなく、英語でディスカッションを行うということ自体が私にとって非常に大きな刺激となりました。

最後になりましたが、本発表にあたり、海外論文発表奨励賞に選出していただきました生産技術振興協会に、この場をお借りして心より感謝申し上げます。



口頭発表の様子



コメントとアドバイスを頂いた教授と記念撮影



医局の先輩方と会場で記念撮影



* Yuki MUROTANI

1993年8月生まれ

大阪大学歯学部 (2018年)

現在、大阪大学大学院 歯学研究科

口腔科学専攻 顎口腔機能再建学講座

有床義歯補綴学・高齢者歯科学分野

大学院生1年 (D1)

TEL : 06-6879-2954

FAX : 06-6879-2957

E-mail : y-murotani@dent.osaka-u.ac.jp



会場近くの夜景